

ま え が き



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の状況について公表し、県民の皆様のご理解を頂いておりますが、今回は平成22年度当初予算と平成21年度下半期の財政状況についてご説明申し上げます。

一昨年来の経済情勢の急激な悪化を反映し、県税収入は2年連続で大幅な減収が避けられない極めて厳しい状況にあり、平成22年度は平成21年度当初予算計上額を200億円下回ることが見込まれています。また、社会保障関係経費、公債費といった義務的経費の増加と相まって、本県の財政は引き続き極めて厳しい状況に置かれています。

平成22年度当初予算につきましては、これまでの知事選挙の年と同様に、新規事業や政策性の強い事業などの一部の経費の計上を見送ったいわゆる「準通年型予算」として編成しました。

しかしながら、喫緊の課題である経済・雇用対策をはじめ、当初予算で計上を見送ると時機を逸するものについては当初予算で怠りなく対応し、地域経済・雇用情勢に影響を与えないよう、また、県民生活に支障を及ぼさないよう配慮いたしました。なお、6月補正予算において、これらの分野以外の新規政策経費を盛り込んだ肉付けを行うこととしております。

皆様の忌憚のないご批判と一層のご協力をお願い申し上げます次第です。

平成22年6月1日

石川県知事 谷本正憲

も く じ

第1 平成22年度当初予算の概要	2
予算はどのような考えで編成したのですか。.....	2
どのような事業が盛り込まれているのですか。.....	4
予算額はいくらですか。.....	6
必要とするお金はどうやってまかなうのですか。.....	8
予算はどのような目的に使われるのですか。.....	10
第2 石川県の財政状況	13
近年の財政状況はどうですか。.....	13
今後の財政見通しはどうなりますか。.....	19
どのように対応するのですか。.....	22
第3 平成21年度下半期の補正予算と決算見込みの概要	26
平成21年度下半期に編成された補正予算の主な内容は何ですか。.....	26
平成21年度予算の執行状況はどうですか。.....	30
平成21年度の決算見込みはどうですか。.....	31
平成21年度の決算見込みを家庭の家計簿に例えると。.....	32
資料編	34